

ICT活用レポート！

第（ 3 ）学年 （ 理 ）科 単元名「植物の育ち方 花」での実践		
項 目	内 容	
ICT 活用の場面	・大きく育ったホウセンカの観察	
使用した ICT 機器	・タブレット ・テレビ (スカイメニュー「発表ノート」「カメラ」)	
具体的な方法	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が育てたホウセンカの観察写真を撮る。 ・観察する上でいい視点から撮影している児童の画像を紹介し、そのよさを考える。 ・友達の撮影のよさを生かして自分も撮影してみる。 	
成果と課題	○成果	△課題
	<ul style="list-style-type: none"> ・絵が苦手で時間がかかっていた児童も時間内に観察できていた。 ・発達段階から、大きく育った植物の全体像をワークシートにかくのは難しいため、成長した植物の観察には写真撮影が有効であった。 ・どのように撮影すると観察しやすいかを、その場で画像を共有しながら考えられるのがよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ撮影に慣れていないため、今回は写真を撮る時間と、気づいたことをかく時間を分けた。取りながら気づいたことを忘れずにノートに記述できたかは疑問である。 ・葉や根元にさわると手がぬれたり汚れたりすることもある。3年生の場合は、手を拭くための布やティッシュペーパーを用意した上で撮影を始めさせた方がいいかもしれない。
感想や改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が撮影を進める中で、ホウセンカの高さを記録するために、ホウセンカの横に椅子を置いて一緒に撮影していた。「今度も椅子と一緒に撮ったら大きさがどうなったか比べられるね。」ということを学級全体で共通認識に、すぐに自分の学びに生かせるのも、1台ずつタブレットを操作し、その場で画像を確認できるシステムがあればこそである。 ・ただ、理科は「直接体験」が大切なので、すぐにタブレットで撮影するのではなく、まずは植物と触れ合い、自分の目で直接観るということを大切にしていきたい。 	